

# **TL 9000 Informational Alert**

 1. 発行作業グループ:
 2. アラート番号:

 作業グループ: オーバサイト作業グループ
 10-001A

 連絡先: contact@questforum.org
 4. 発行日:

 TL 9000 審査工数
 2010 年 1 月 8 日

# 5. アラート発行理由:

審査工数表を含むTL 9000審査工数文書の改定発行の通知。最新版はR4.0である。

## 6. 説明:

審査工数文書は、他の変更と共に、ガイダンス62を置き換えた国際認定機関フォーラム(IAF)基準文書 (MD-1及びMD-5)とのより良い整合を提供するために更新された。これらの変更には以下が含まれる。

#### TL 9000審査工数表に対して

- ・ 「従業員数」は、IAF MD5 12ページの「有効要員数」により整合させるために再編成した。
- ・ 審査日数は、初回認証審査及び再認証審査に対する25人を超えるグループに0.5日加算し調整した。
- ・ その他すべての注記に対する多様な参照を削除した。

## TL 審査工数文書に対して

- ・ 注記2,4,10,11.1,及び11.5の中で、旧文書となったをガイダンス62を削除し、IAF-MD5-2009-QMS-EMS Audit Durationへ差し替えた。
- ・ 注記3にTL 9000認証機関のための実施規則への参照を追加した。
- ・ 新しい注記8として「キャンパス」の定義を追加した。
- ・ 適切なIAF基準文書のすべての参照を更新した。
- ・ IAF基準文書の用語に対する整合をとった。
- ・ 最大-20%の逸脱と逸脱要求プロセスを、ISO/IEC 17021の文書化要求プロセス及びIAF-MD5と整合させるために削除した。
- ・ 注記11を改訂し、(遠隔サイトとセンターサイトとの間の)連携に関する(審査時間)の決定することとし、TL 9000(審査時間に関する)追加及び削除要素を改訂し、更にCB(認証機関)に対する各AB(認定機関)の審査において、AB(認定機関)がCB(認証機関)の削減プロセスをレビューすることとした。

最新版は、TL 9000のウェブサイトhttp://t19000.org/registrars/auditor\_time\_chart.htmlで入手できる。

#### 7. 補足説明:

新しい(審査工数)表の必須適用日は、2010年 11 月 15 日である。その日以降に実施されるすべての審査のための最小工数は、R4.0文書を使わなければならない。CB(認証機関)と組織の間で同意があれば、最新版をすぐに使っても良い。